

表 宝塚市廃棄物処理計画の改定内容と役割分担

No.	大項目	中項目	小項目	分類	施策	具体的内容	市民	事業者	市	短期	中期	長期		
1	減量化・資源化のための施策	3 R の推進	循環型社会形成に向けた人づくり	継続	啓発冊子、ホームページ等による意識啓発、情報発信	・市民向けパンフレットの作成・配布 ・ホームページを利用した意識啓発、情報発信 ・ケーブルテレビ、FM放送を利用した意識啓発、情報発信				継続				
2				継続	市民参加型のイベントの実施	・リサイクル月間、リサイクルフェアの実施 ・ごみ収集・処理体験隊 ・散乱ごみ収集ウォーキング				継続				
3				継続	ごみ減量化・資源化啓発センターの充実	・ごみ減量化・資源化啓発センターの充実				継続	検討		新処理施設設計画に反映	
4				継続	環境教育、環境学習の推進	・学校における環境教育、環境学習の推進 ・社会における環境学習の推進				継続				
5				拡充	廃棄物減量等推進員制度の充実、活用	・廃棄物減量等推進員による集団回収、生ごみ資源化の拡充 ・廃棄物減量等推進員による3Rの啓発及び分別排出の指導 ・廃棄物減量等推進員と行政の協力による啓発活動 ・廃棄物減量等推進員の組織づくり ・廃棄物減量等推進員に対する研修会の継続				拡充		組織化		
6		燃やすごみゼロ社会を推進	家庭・事業所でのごみ減量化・資源化の促進	家庭・地域	拡充	再生資源集団回収の拡充	・奨励金制度の継続や回収業者への支援 ・支援策の拡充 ・未実施地区の団体への実施の働きかけ ・奨励金制度の積極的な周知				拡充			
7					拡充	生ごみ資源化の推進	・生ごみ堆肥化事業の推進 ・生ごみ堆肥化拠点事業 ・コンポスト容器のよりよい活用に関する情報提供 ・家庭でつくられた堆肥の利用促進 ・家庭における生ごみ減量実践マニュアルの作成 ・生ごみ処理機購入費に対する助成制度の継続 ・生ごみの水切りの推進 ・集合住宅での共同処理機設置やディスポーザー排水処理システムの普及				継続 (堆肥化拠点事業)調査研究・検討		モデル実施	本格実施
8					継続	市民のリサイクル活動への支援	・市民が行うフリーマーケット等の情報のホームページ等への掲載 ・消費者協会等が行うリサイクル活動(廃食油、牛乳パック等)への支援				継続			
9				拡充	買い物袋持参運動の推進	・定期的なキャンペーンの実施 ・各種団体を通じた普及 ・消費者の買い物袋持参意欲を高める制度の拡大や情報提供						検討		
10				継続	ごみ減量、リサイクルに関するマニュアルの配布	・ごみ減量化・リサイクルに関するマニュアルを配布						継続		
11				継続	多量排出事業者に対するごみ減量指導	・廃棄物管理責任者設置の指導 ・廃棄物減量化計画の作成・提出の指導						継続		
12				継続	ごみ減量化・再資源化推進宣言の店(スリム・リサイクル宣言の店)の拡大	・制度の周知と参加促進						継続	拡充	
13				継続	事業所における紙ごみ減量化・資源化支援	・紙ごみの減量化・資源化マニュアルの配布 ・登録制による紙ごみの収集システムの検討						継続 検討		
14				継続	店頭回収への支援	・店頭回収実施店のホームページ等への掲載						継続		
15				継続	公共施設でのごみ減量化・資源化の促進	・廃棄物減量推進計画の策定 ・ごみ減量・資源化の促進						モデル実施	拡大	全市実施
16				継続	食品リサイクル法に関する啓発	・食品関連事業者に対する啓発						継続		

表 宝塚市廃棄物処理計画の改定内容と役割分担

No.	大項目	中項目	小項目	分類	施策	具体的内容	市民	事業者	市	短期	中期	長期	
17	減量化・資源化のための施策	3Rの推進	循環型社会形成に向けた収集、処理体制づくり	新規	家庭・地域 ステーション方式の見直し（戸別収集・福祉収集等）	・戸別収集に関する検討の実施		-		検討	実施		
18				拡充	指定袋制度と有料化の方法の検討と実施	・ごみ収集・処理の有料化の検討 ・指定袋制度の検討		-		検討	実施		
19				新規	事業系ごみの排出ルールの徹底	・啓発パンフレットの作成		-		検討	実施		
20				拡充	ごみ搬入の計画性の推進	・許可業者や多量に持込を行う事業者に対する年間搬入計画の提出指導		-		検討	実施		
21				拡充	処理手数料の見直し	・処理手数料の適正化		-		検討	実施		
22				拡充	事業系ごみの分別搬入の指導	・許可業者や持込事業者に対する分別搬入の指導 ・資源ごみの分別搬入に対する処理手数料軽減措置の検討		-		継続 検討			
23				継続	緑のリサイクルセンターで発生する植木ごみチップ利用の検討	・チップの利用方法、利用先に関する研究		-		継続	評価		
24		燃やすごみゼロ社会を推進	燃やすごみゼロ社会を推進	収集処理体制	新規	ごみ減量化施策の検討	・生ごみの堆肥化モデル事業の推進 ・生ごみ堆肥化事業の継続 ・廃食油のリサイクルの検討		-	-	調査研究・検討 継続	モデル 実施 検討	本格実施
25					継続	的確な廃棄物管理に向けた情報収集、調査の実施	・的確な廃棄物管理に向けた情報収集、調査の実施		-	-	継続		
26					継続	再生品利用の促進	再生品利用の促進	・公共施設での再生品利用の促進 ・公共事業での再生品利用の促進 ・家庭、事業所での再生品利用の促進 ・再生品を利用した商品の展示、紹介				継続 (公共事業での取り組みは新組)	
27			市民・事業者・行政のパートナーシップづくり	拡充	市民・事業者・行政のパートナーシップづくり	・市民・事業者・行政の対話の場づくり ・ホームページを利用した意見募集				拡充			
28		適正処理のための施策	適正処理の確保	収集・運搬計画	拡充	分別収集回数等の検討	・新たな収集方法案の検討 ・ガラスびんの分別収集と色分け収集 ・植木ごみの定期収集 ・粗大ごみの再利用の促進 ・紙おむつの収集処理に関する検討		-		検討	実施	
29					継続	排出方法（ごみ袋のあり方）の検討	・指定袋制度の導入の検討		-		検討	実施	
30	継続				収集量の平準化に向けた検討	・より効率的かつ合理的な収集計画のあり方の検討		-		検討	実施		
31	中間処理計画			継続	より資源化を促進する中間処理の実施	・びん類等資源ごみの処理フローの見直し		-		検討	整備		
32				継続	現施設の計画的な改修、補修の実施	・現施設の計画的な改修、補修		-	-	継続			
33				拡充	新施設整備に向けた準備（可燃ごみ処理施設）	・新処理施設整備に向けた準備 ・施設における環境学習機能と周辺対策計画		-	-	検討	準備着手		

表 宝塚市廃棄物処理計画の改定内容と役割分担

No.	大項目	中項目	小項目	分類	施策	具体的内容	市民	事業者	市	短期	中期	長期		
34	適正処理のための施策	適正処理の確保	中間処理計画	拡充	リサイクルプラザの整備	・リサイクルプラザの整備	-	-		検討	準備着手	→		
35			最終処分計画	継続	最終処分場の広域的・安定的確保	・フェニックス計画への参画継続 ・燃やすごみ量の減量化促進	-	-		継続				
36			適正処理困難物、有害廃棄物対策計画	継続	適正処理困難物、有害廃棄物等の適正管理・処理	・家庭で処理が困難な廃棄物、適正処理困難物、危険物等の処理ルートの研究 ・不法投棄防止に向けたシステムのあり方についての研究	-	-			検討	実施	→	
37	災害時のための施策	災害時対策の推進	連絡体制の確立	継続	災害時の庁内の連絡体制の確立	-	-	-		継続				
38			支援・連携体制の確立	継続	周辺自治体との支援・連絡体制の確立	-	-	-		継続				
39				継続	市内の収集業者との連携体制の確立	-	-	-		継続				
40				継続	処理業者との連携体制の確立	-	-	-		継続				
41			災害に強い廃棄物処理施設づくり	継続	災害に対する構造的な強度の確保	-	-	-		検討	準備着手	→		
42				継続	断水、停電等に対する備え	-	-	-		検討	準備着手	→		
43				継続	廃棄物処理施設建替時の立地場所の配慮	-	-	-		検討	準備着手	→		
44			災害廃棄物の適正処理体制づくり	継続	仮置場の確保	-	-	-		検討・調査			→	
45				継続	周辺自治体と緊急用処理設備の確保	-	-	-		継続				
46				継続	事前広報の実施	-	-	-		継続				
47			被災後初期における収集・処理対策計画	継続	初期における重点収集・処理対策計画	-				継続				